

TURNED
INSIDE-OUT
ADULT ONLY





そう思わないか？

この島も
大分涼しく
なってきたな...

...



入りますよ

ああ、
鳳翔か

服の方洗濯して
置きました

ありがとう

あははは

あはは

あはは

あは

キーン

クーン

クーン



あなた、
終わったら
こちらに
呼んで下さいね

あはは

あはは



証拠は
少ないから
ね

ホラ...
瑞鳳も鳳翔に
ありがとうは？

そんな、
いじめたら
可哀想ですよ？

あはは

あはは

あはは

あはは

あはは



証拠は多いほうが
良いので

解ったよ

バツ

今日は
これ位かな？
射精すぞ…

瑞鳳
集中してっ…



気持ちよかったろ
瑞鳳？

……その様子じゃ
訊くまでもないか

はっ

バツ

バツ

バツ

沸騰する前に
引き上げて……

こう……？

そう……
悪くないですね

数週間
一週間で
通リコッ
を掴んだ
のかしら
？



それと
いくつかお料理を
詰めておいたから
提督に渡してあげて



ちやんと料理を
教えた成果を
見せないと
いけませんからね

え……



……バレたら
大変でしょう？

上手く
やって下さいね
瑞鳳さん



あれからずっと
関係は続いて
いると...

フム



週に何度か会い、
あの男に
抱かれる

ただ、
セックスに
耽るだけ

アハハ...
アハハ...

もう、齧りも
してこない

瑞鳳は本当に
ココが好きだねえ

顔で
バレバレだよ

実際の所は
もう、多分...

都合の良い男として
使ってくれ、と
言われるけど...





正反対で私が、あの男にとつて...

...

...



提督... いる？

...ああ

ガキ



もう、執務室の前... 切り替えないと

...

ふう...

ただいま!



鳳翔さんのお店で二人で一緒にの、後で

瑞鳳... 聞いてくれ

...えっ?



もしかして...

...



大事な話があるんだ

...っ!



瑞鳳、

本当に済まない!

俺には瑞鳳がいながら……

数週間前にあの店の鳳翔と……関係を……



まず、最初に思っただのは

何でもするから、許してくれ……!

この通りだ……

頼むっ……!

良かった、バシてなかつたんだとか

それで安心している自分に対する嫌悪感だつた



そ、そんな事いきなり……言われても……

でも……一番最後は



困る……困るわよお……





……どうして私はあ
あの時、こんな風に
できなかつたんだらう

瑞鳳……

それだけだった……



特別休暇って……
珍しいどころか
こっちに移ってから
初めてなんじゃない？

だよなあ、
ていうかずっと
休暇みたくな
もんだしココ



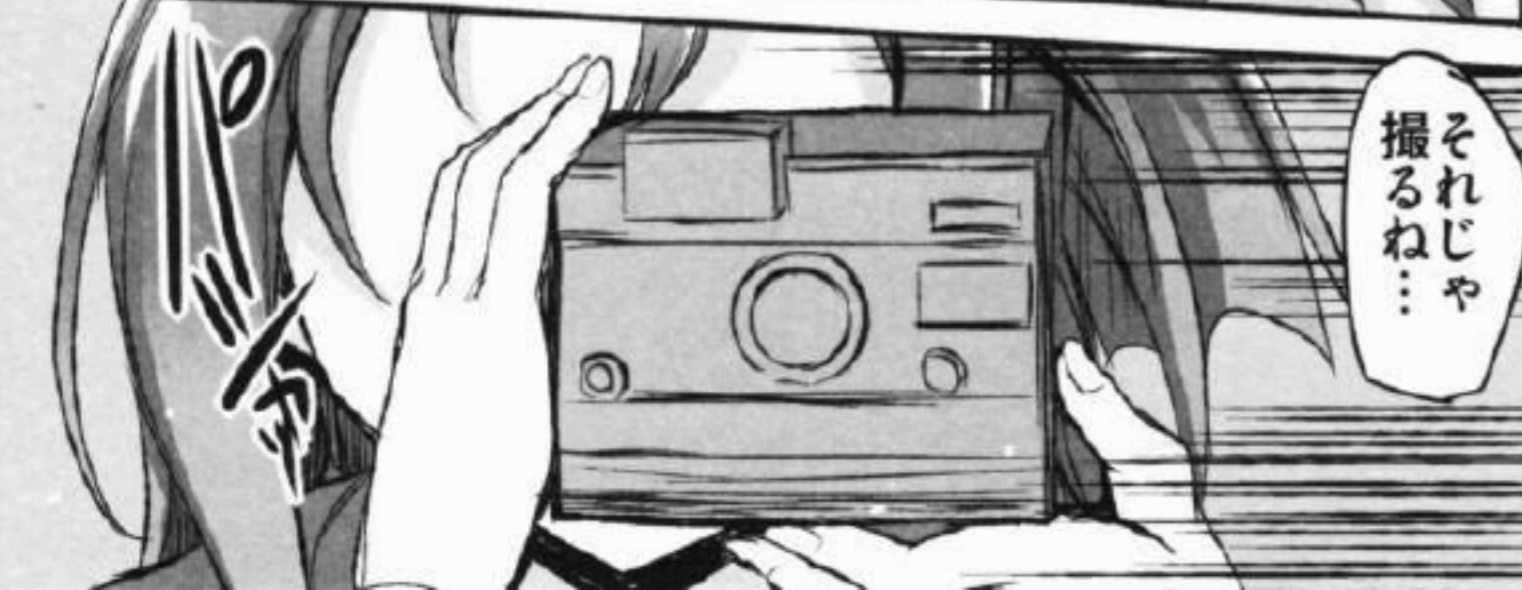
敷波、
ほら、
ココ
見ても

……ん



瑞鳳と二人きりで
旅行だって話だ

行き先は？



それじゃ
撮るね……



数年でこんなになんに…
…本土も
変わったわねえ

平和になれば
地力はある
国だからな

お前は
何か欲しいもの
無いのか?



それじゃ
行きましょ

服とか
カバンとかさ

特に無いわね…
似合わないわよ
…私には



ここも…
ホテルに
なつてたのね

いや、元々ホテル
だったのを本部が
間借りしてただけさ

あ、そうだったの…

ああ

……

提督は
覚えてるわよね？



ああ……
勿論だ



この部屋の隣位
だったかな？

そう……
仮眠室で初めて
愛し合ったの

三日後には
艦隊の皆に直ぐに
バレちゃってな



……
色々あったけど
やっぱり私は
提督が一番大事



私達、これから
ちゃんと
やり直して……

瑞鳳……
って……もう、
最後まで言わせてよ



瑞鳳っ……



だからね、

ありがとう……

提督っ

あ





提督とスるのは
何週間
ぶりかしら…?

あ…

ぐわ

私、少し
不安になってる…

びびり

ぐわ



待って…

あ



提督の身体、
凄く熱くなってる…



瑞鳳、
…どうした?

…ひび、
久しぶりだから
やさしくして…
ねっ?

あ



あ

ぐわ

努力はする…

ぐわ

けど、我慢は
できそうにない…!

…… 解った

もう、服が汚れちゃうっ…



優しいけど、無理やり自分を押し込め込んでみたい…



私の事を、本気で欲しがってるのが何となく解る…

大事にされながら愛されてる…



嬉しい…



提督、ソコっ…だめえ…



脱服っ、脱ぎましょっ…



瑞鳳、いくよう?

うん

いっ...



いっ...

いっ...



あ...凄く気持ち良いっ!

っ!! 凄っ!!

締め付けっ...

せしほひ...



いっ...

そんなに見ないでよお...

やっぱり、凄くキレイだ

...もっ...



いっ...

瑞鳳っ! 愛してるっ...

提督とするの、幸せっ... 本当に、嬉しいよお...

この感じ、暫く忘れてた...

提督っ.....!

いっ...



瑞鳳っ!

瑞鳳!

あゝ

あゝ

あゝ

好きをそのまま
ぶつけられてる
みたいになつて...

あゝ

瑞鳳っ!

あゝ



私の身体が
壊れそう...

あゝ

んんん

んんん...

あゝ

早くっ、
きてっ

んんん

んんん



んんん...

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



きんごるじ.....!

凄く熱いのがッ.....

あははははは
あははははは

あははははは!
あははははは

あははははは!



ああ...

あははははは

答えたくなかったら
言わなくてもいいから...



ねえ...

一つだけ
訊いていい?

何だい、瑞鳳



.....

鳳翔さんとは
昔、何か
あったの.....

あははははは

艦娘がまだまだ
世間で認められて
無かった頃だ

ああ……
余りいいお別れを
しなかったよ……

……本当に
驚いたよ

何より、
昔はああいう風
じゃなかった……

……

だから、
なのかもな……
言いつにしか
ならないけど

俺が鳳翔を……
変えて
しまったのかと……

鳳翔はもっと……

その……純粹で
綺麗な人だった

責任なんて、
今更なのは
解ってたのにな……

そう……

そうなのね……



あ、帰ってきた



おみやげっ...と!

ちよつと深雪
はしたないよ...

いーじゃんよ
いきなり休んだ
提督が悪いのさ!

ハハッ...
そうだな、
悪かった

瑞鳳も...
羨ましいぜ!
畜生!



元々こんな
長続きするなんて
考えてなかったしな

思ったよりづぼが
ズルズルにされた
からなあ...!!

何や、少し位
イヤミ言ったって
ええやろ?

なっ...



...本当に?



ええよ、
アイツにウチが
掛け合つたる

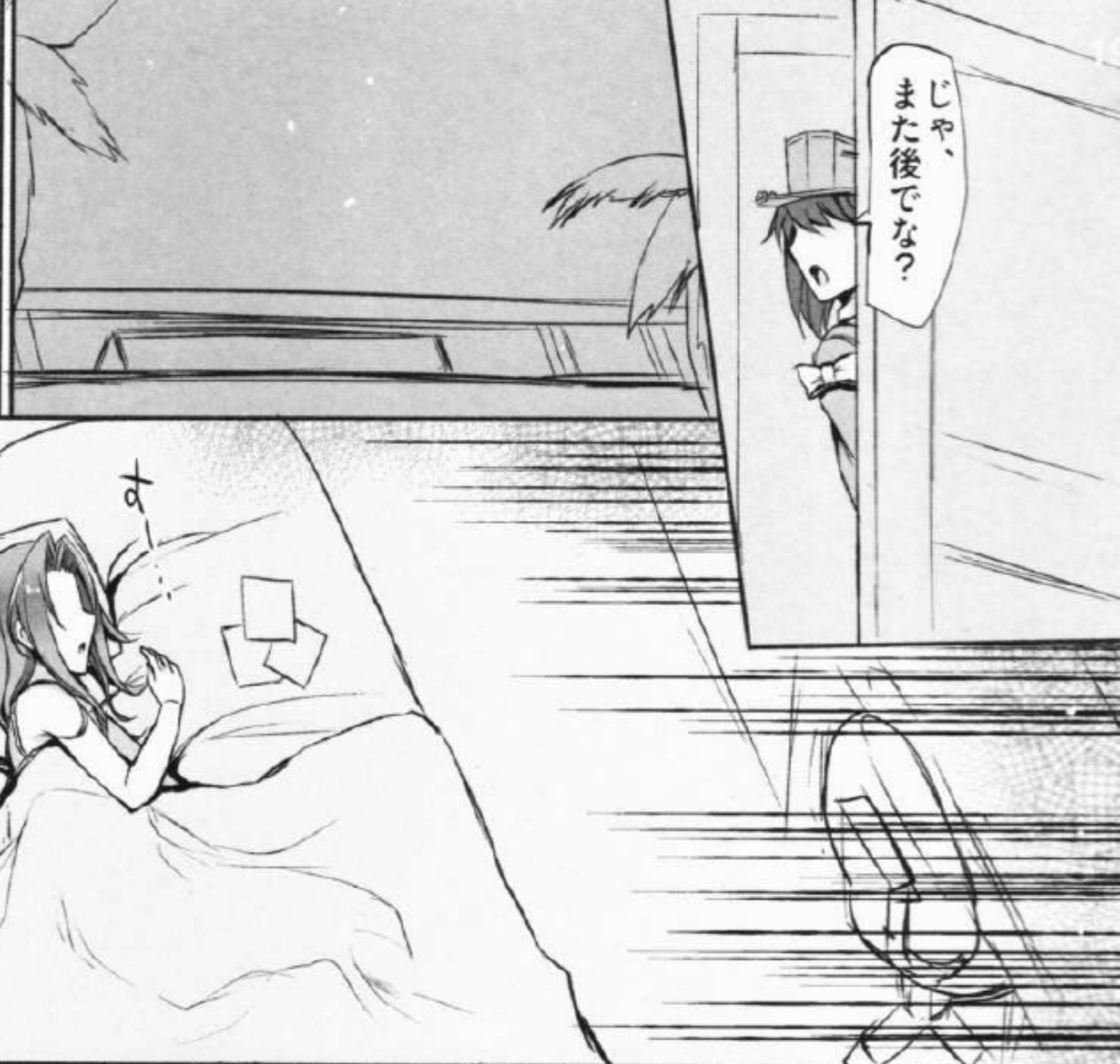
アイツとは
もう仕舞い
って事をな



...まあ、
どつちにしろ
潮時やろ

な?

う、うん...



安心しすぎなんじゃないのかい、瑞鳳?

づぼは、簡単に
抜け出せると
思ってたのかな？

ホンマ
甘いなあ……

カッ
カッ
カッ……

何でっ……
ここにっ
入り込んでっ！

カッ
カッ……

瑞鳳、旅行は
楽しんだかい？

カッ

カッ
カッ……

いなくなつて
寂しかったよ……

はあ、また
適当な事
言つて……

まさかつ……
龍驤が……
手引きしてっ

んな事より
とりあえず
ご対面やな

あッ！！

抵抗しなきゃ……っ！

はは……ホンマに
猫にマタタビでも
与えたみたいやな

あッ……

カッ
カッ……

カッ
カッ……

カッ
カッ……

ホラ瑞鳳ちゃんの大好物のチ○ポやで…？

今度こそ抵抗しなさんか…

セー…ム…

ム…ム…

ム…ム…

わ、凄い音しとるな…

ム…ム…

今は瑞鳳は君より濡れやすいよ

マジかい

ム…ム…

あーあ…根元までガツツリ啜え込んで

ム…ム…

全部台無しになっちゃうつ…

数週間でどんだけ仕込まれてるんや…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

君の前では知らないが瑞鳳はかなりの積極的だからね

ホントに台無しに…

そうなんか？とんだスケベやん…

づほも良い顔になつたなあ

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…



提督も可哀想になあ、
可愛らしい嫁さんが
まさか旅行直後に

このザマから
なんやから



完璧に
メスって
感じや…

たすけ…てっ…



じゃ、
カウントダウン
行くで…

身体が…
言う事効かない

ほら、抵抗しないと
挿入ってまうよ?

私心に
決めたのにつ…!!

ム…!!

よん



ははっ…
誘ってる様にしか
見えないな…瑞鳳

提督とちゃんど
やり直すっで…!!

ハッ

カッ

さん

に

ハッ

ハッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ



ホンマに
一発やな……
瑞鳳は
そういう娘
だからね



……ダメな事が
大好きなのさ

ほら、づぼっ…
もつと舐めてっ

あ

女の子同士だと
口寂しいみたいだね

苦しくてっ
わからない……

何もっ…

ははっ……
でもこれはこれで
イイ感じや……

づぼをオモチヤに
してるみたいで……っ！

何か

なあ、づぼ……
戻れると思ったか？

うめき声が
奥に響いて
たまらんっ……

聞える……けど……

——そんなワケ
ないやろ、

お前もウチも
一生このまま
壊れっばなしや

もっ、よく
わからない……

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ

ズッ



3

1



あら……瑞鳳
起きたみたいね

おはよう
ございます



あ……

あ……



鳳翔さんっ……
もう……許してっ……
何でこんな事っ
するの……!!

提督……あなたの事、
心配してっ……!!

あ……

あら、そうなのね



それじゃまた……
少し強くしますね

ひい!
やだっ……!!





龍驥とあの男に
犯された後……

気がついたら……
こんな格好でっ

でも、あの人から
言われた事だから
……悪いわね

このオモチヤ
良く効くのよ……
天井を思いつきり
刺激するから



鳳翔さんに
いじられ続けて

気絶しても……
何度も……



それと
私の前で、提督の事
あまり喋らないで
頂戴……

私……もう
おかしくなりそうです……

……少し、困ります





身体に悪いですからね？

今私つ、全然足りないって……



今日はこれ位かしら？

……だっ……

あ……おしまっ……

これからは少しづつ、優しくしていきますから



ほら、簡単にイけましたね……

もっと、欲しい……

こんなにゆっくりなの……



シたくないの……

後が辛いですよ？

ここでちゃんと気持ちよくならないと



なんて……こんな事

これ位の刺激でも気持ちよくならないと

ダメですよ……



これで十分ね



私の身体っ...
一体どうなのっ...

ホラ、イッて
いいんですよ?



解るでしょ
瑞鳳

こんなちよつと
触られただけで
身体が
無くなるみたいにつ...

あなた、
気持ち良い事に
凄く貧欲な
身体になったのよ...



でも、
足りないっ...
全然っ...
満たされない



これで
お仕舞いです

こっちまで
いらっしやい



聞いてますか?
瑞鳳?



今の状態でも
いけない位
ゆっくりと
中身を撫で
回すだけです

あ……

もう絶対に
イかせて
あげません

でも……
もしかしたら
最後まで……って
考えちゃうっ！



それでも、
欲しいですか？
我慢出来ないっ！
ああ……っ！

本気で……私の事
壊すつもりなんだ



泣き言はダメ
貴方が受け入れた
のよ？

ん！

あーっ
おっ

……女の子に
生まれて来た事を
後悔させてあげますね

ふふっ……

は……



わざわざ
有難う御座います

いや、こちらは
熱いな……

他ならぬ
君からのお誘いだ

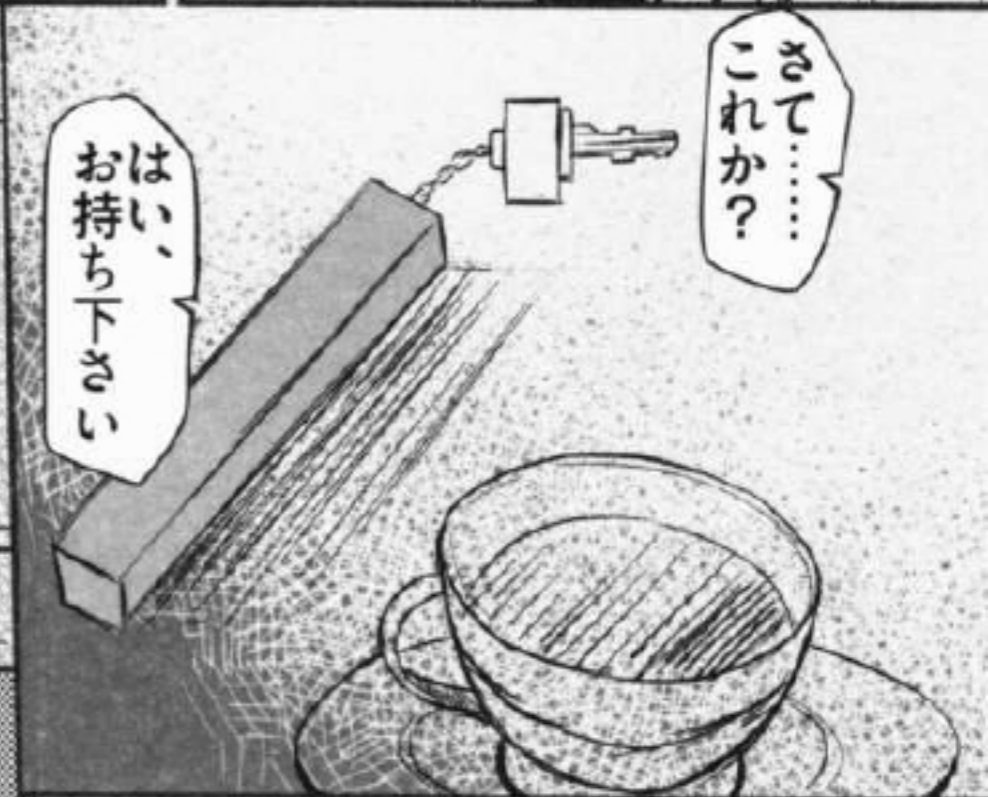
十分うま味も
あるだろう



お、いたいた……

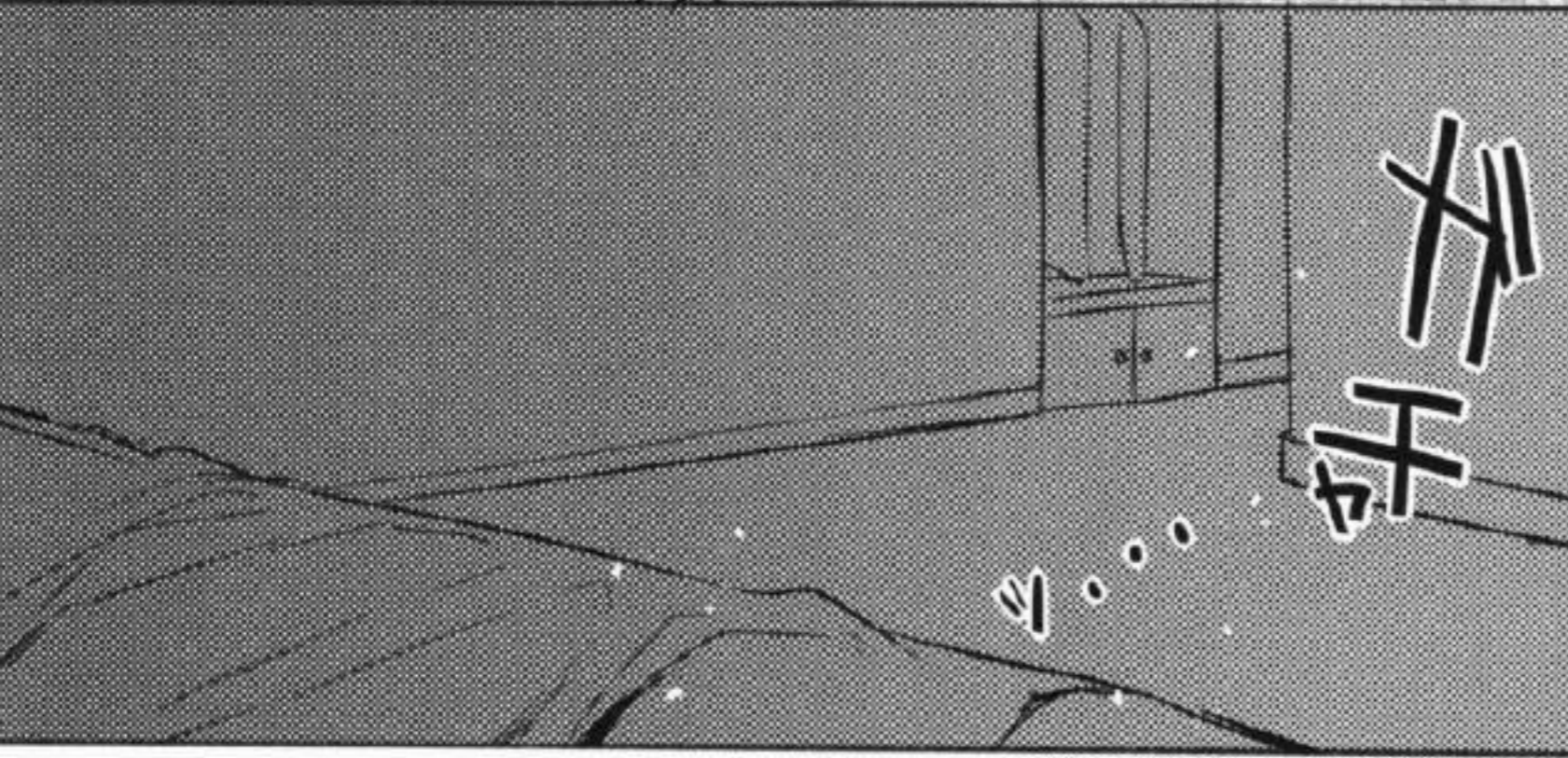


……この
部屋だな



さて……
これか？

はい、
お持ち下さい



ガ
キ
ヤ



いつも通り
ご内密に……

ああ、
解ってる



おお……

これは何と……

カッ
カッ

ヒッ
ヒッ

カッ
カッ
カッ

ヒッ
ヒッ

カッ
カッ
カッ

ヒッ
ヒッ

カッ
カッ

今までの中でも一番の「当たり」では……!

瑞鳳……
良く聞いて

ご褒美があるわ……

あ……

明日久しぶりにあの人がこの部屋に来るから

たっぷり愛して貰いなさい

あ……

あ……

こいわね?



ああ…… やつと来てくれたっ……

おお……なんと 誘いだ……

かきかき

かきかき

ぞくぞく

こりや 堪らないな

きてっ…… 犯してっ……!

欲しいよあつ……

この身体で この淫乱具合……

早くっ…… 触って……

かき

かき

あつ……くるっ…… 当たってるっ……

それ、お望み通り たっぷり 食わせてやるぞ

雌豚め

ムクムク

先がっ

無遠慮に 入っでくるっ……

気持ちいのが くる……

頭が……痺れてっ……?

身体が裂ける みたいになっで

えっ……これっ…… 違っ?

違っっ!

いつもと 絶対違っっ!

誰っ?

誰なのっ!

だっ?

おっ、うおお……!

あつ

かき

あ

んんんん!!

どっしっっ?

何これっ

知らないのが 入ってるっ

これはっ!

絶対知らない人の
オチ○チンつ……
入っちやってるっ！

良い具合の
穴じゃないか

何っ……

怖いっ……！

もつと
ユルいのかと
思ったが

ちやんと
吸い付いて
包んでくるっ……！

怖いよおっ……！

奥はどうだ？

こんなのっ……
ヤダっ……

うむ……
良い反応だ……

耐えられない

このままだよ……！

私が私じゃ
無くなる……！

下品な程
セックスの味を
知ってるな

この歳でポルチオの
味を占めてるんじや
人生お仕舞いだろうな

まあこの豚には
最高の幸せ
だろうがな……



こりや
天性の淫乱だ



ん？
何だ？
いきなり
声上げて

ダメっ……！
これ以上は



もう提督に、顔向け
できなくなるっ！

ああ、そうか
催促だな？



人間じゃない
みたいにな

足を絡めて
必死になってるな

処理される
みたいになっ
てっ！

感謝しろっ！

とりあえず
一発、キめて
やるっ！

……これで
気持ちよくなったら



誰でも何でも
良いっ……

私、本当に
最低のつ
女の子にっ……



身体も心も全部
壊れ……る……

入るよ、
瑞鳳

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

少し間違えてしまったよ



これは... 手酷くやられたみたいだね

手違いがあつてね



うん... じい...

こんなのひどい... わやお...



そう言う割には良い顔してるよ

瑞鳳



これは……

確かに瑞鳳の筆跡だが……



もう少しし
一人の時間が
欲しいってな



まあ……少しな
しかし意外だが……

ありがとう、龍驥
これは預かっておくよ

ん、解ったで



何か
あつたんか？
旅行の時



アホな奴や……



ほらっ……
言うんだっ!

もう一度っ……!

そうだ、
いいぞっ……!

しかし
驚きましたな

こんな上物の
隠し球がいるとは...

いや、偶然です

容姿も器量も
申し分ない

何よりこの
淫らさ...

ありがとうございます
ございます

それで
身請けは...?

そればかりは
本人次第
ですな

まだまだだぞ...

丁重にな...

唾えろっ
そうだ...

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ



どれ位、この人達とシてるんだろう……

もっ良く、思い出せない……

おおっ、これはなかなか筋が良い

ぐんぐん



良い子だ、次は僕がハメてあげようね

もっ、触られてない部分は無くなって



それは……

それに……これだけさそれだけの足りなくて……



身体を重ねる相手が提督じゃない事に

もっ、抵抗感がない……

もっといかせてあげるよ



フフッ……素直じゃないね

全然足りなくて



おっ！
お、おおっ！
吸われるっ！



時には獣の様に
欲しがるのも
男心を掴むコツだよ？



未恐ろしい娘だね
これは……

イってるのに、
自分みたいに
見えなくて

この歳で
どうしようもない
セックス中毒さ

ネジが
外れちゃってる



口答えか？

オラっ、
次だ！

自分がおかし
なってるのが
解ってるの怖
い……

違うなら
抵抗してみろ
っ



見てな……

何なのさ……?



えっ……えっ……
ワンワン……



ハッ……!!
足の裏で感じて
穴を締めやがる……



こんなので
気持ちイイって……

もう
どうしようもなく
終わってるんだよ
お前はっ……!!

解ったか?
ん?

ああ……



それを
受け入れろっ!!



まじっとなんか
きつ……なのよ……



こんな簡単な事
だったのね...!!

皆、私が
欲しくて...

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



は...
は...
は...

アッ
アッ
アッ

アッ、解った...

私、もう
壊れちゃって
ただ...



アッ

アッ
アッ
アッ

きつと...
提督も同じ
そうよね...

アッ
アッ



私はっ
皆が欲しくて...

アッ
アッ
アッ

それだけで
いい...



私はさっついつ
女の子なんだ...

アッ
アッ
アッ

ハハハハハハハハハハハ

ハハハハハハハハハハハ



ハハハハハハハハハハハ

ハハハハハハハハハハハ

「これがあわせ……っ！」



「愛し合ってる
それだけ……っ」

ハハハ

ハハハハハハハ

皆、満足して
帰ったよ

瑞鳳、僕も
いいかな？

一人で
あの人数を……
大した者だ

うんっ……

いいよ……
瑞鳳の事
いっぱい愛してね

おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい
おっぱい







……やっと
帰ってきたかあ



おっ
づぼじゃん？



ガッ



お帰り……
待ってたぞ
瑞鳳



……っておい、
聞いているのか？

代わりに色々
仕事したんだから
後でなんか
おごってくれよな！



ん



ん……
ただいま、
てーとく……

ずいほ……



ん

ん

あっ……？

えっ……！

ん



ん



おとなだ……



ず、瑞鳳……っ？

部屋に
いるから……
きて、ね？



それはっ……！



流石に
昼間からあんな事
されたら困るぞ

てーとくう
……どうして、
来てくれなかったの？

あのな
瑞鳳っ

でもお……
今なら
いのよね



瑞鳳っ、もう
辛抱できないっ



ダメだっ！



ぐおおっ……！



うあっ...

うあっ...

終わり……？

終わりにして
ないわよ、
てーとくっ

続きはあ……
解るわよね



きゅっ

わたしのね、
提督の事
大好きだからっ……

これからは
提督も私に
なつてね？



うっは
ここに頂戴

……っ！

瑞鳳っ！



悪い娘だ……

あー

あーあーあーあー

だからっ
瑞鳳の事
愛っばっ



……それで、
まだ足りなくて
ここに？

あーあー

あー

あーあーあー

あーあーあー

そう……なのっ
だって、都合が
いい様になって
言っただじやないっ



それじゃ、
お望み通り……っ

あー

あーあーあー



それっ！

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あー

あー

あーあーあー



こんなのっ……ムリい……



もういったのかな
随分だらしないな
瑞鳳?

だってっ……
しょうがない
わよお……



そういえば
この間の連中が
また君に
会いたがつてるよ

そう、なんだ……
瑞鳳の事、
気に入って
くれたのかな?

そのようだ
……瑞鳳
どうする?



そうっ……
かもお……



それはあ
ひみつっ……

……それでも
身体の反応で
バレバレだな

下の方に
訊いた方が
早いな瑞鳳は



大好きっ……!

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ



おお……
見事に……

アハハハ

アハハハ

もっとっ!
私のナカっ
もっとほじほじ
していいよっ……

アハハハ



結構出たねえ……
今までで一番だ

負けたか……

アハハハ

アハハハ

アハハハ

一番出させた人が
——晩中独り占めで
いいんだね?

……うん
私のことっ
好きにして……



やっぱり、
雑に扱われる
方が反応するな
お前はよっ!

そう焦るなよっつと

最後は俺か、
いくぞ?

きてっ!
はやくう...



それはあ...

もっと私を
滅茶苦茶にして
くれたらあ...
考えるかもねっ



身請けの話は
どうだっ...?

俺が飼ってやる
悪い条件じゃないぞ?



ハハッ
雌豚が一丁前に
言うじゃねえか

覚悟しろよ!



あーん

あーん

あーん

わかつたわかつたから!

奥まで頂戴っ……!

絶対にお前の口から飼ってくれと言わせてやるぞっ!



あーん……

あーん

クンッ……

あーん

あーん

おおッ!



…それで瑞鳳昨日はどうだった?



あーん……

これ……大好きっ

あーん

あーん

あーん



今日はあ
普通にす
前に後ろも
いじってみて

瑞鳳、何て
格好だ...

アハハハ...
似合ふな?

こう...か?

っ!大丈夫か
瑞鳳!

大好きっ...

瑞鳳っ...

んっ...
そんな
感じっ...

い、いきなり
そう言われてもっ

いいからっ...

大丈夫っ...
やさしく
いじめてね

てーとくっ
イイよっ...

……こんな
えげつないのを
突っ込んで

いやらしい
雌だな……

だってっ、早く
皆とお尻の方でもっ
愛し合いたいからっ……

それは嬉しいね……
まあ、この調子なら
直ぐに出来上がるな

それっ！

酷い声だな
豚だっつて
もつと節度
があるぜ？





そうっ…
そうなのっ！
お尻いじりもっ
オマ○コするの
も
大好きっ……

あー

へえ…毎日
いじられてた？

もう、
たまひならぬお…

あー



ん
これ位で
十分かな

ん
あー
それで…
今日僕の所に
来たのは？

あー
あー
あー



きてっ…
瑞鳳のお尻に
突っ込んでっ！

ここにっ…
チ○ポ…
頂戴？

あー

あー



あつ……
大きいのがっ……
入って



いいだろう……
行くよ瑞鳳？

うんっ……



これなら
大丈夫そうだ

私のダメな所まで
入って……!!



まずは
ゆっくり……



どうだい、
瑞鳳？

これっ！穴がっ
削れちゃうっ……

それがっ
堪らないよあつ……!!



中々いい
具合だよ
瑞鳳……!

私の中がっ
引きずり
出されて……
壊されちゃっ……



でもっ……
辛せ……



好き……



もっ……
欲しくなるっ……



こっちも……
はや……



前の方も
一緒にしたら
どうなるかな?

いい子だ...

あ...

どこまでもっ
滅茶苦茶に

壊しっ...!

あ...

あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...

あ...
あ...

あ...!

あ...
あ...

あ...

あ...

あ...

最高し...

あ...

あ...





そろそろっ…
終わりにしたら
どうだい？

むりなのっ…

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ



ああ、もった…
イヤ事したいっ！

瑞鳳？

もう、夢中で
聞えてないな

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ



ステキな事を
もったっ…！！

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ

あーっ

おじやま、
します…



ガ
ブ



あら？
今日はあの人は
いませんよ

知ってる
わよね？

…はい

その…料理、
教えて貰いたくて

あら…
珍しい

あ、その…
気晴らしに

あれだけ毎日
グチャグチャに
してれば疲れて
当然ね…
いいですよ

それじゃ、
お願いします…

ちゅん

きんきん



4



どう……？
気持ちいいかい？

あぁ



あぁ
あぁ

あぁ
あぁ

あぁ
あぁ

あぁ
あぁ



あぁ
あぁ

あぁ
あぁ

愛してるって……
言ってるっ！

あぁ……
愛してるよ

あぁ……



愛してる、
鳳翔っ…

あーっ
提督っ！

私っ、やっぱり
嬉しいっ…

あの時は本当に、
済まなかったっ…！



いいんです、
もうっ…

あーっ

あーっ

はっ

あーっ

はっ



はっ…
はっ…
はっ…



あーっ
はっ

あーっ…
はっ…
はっ…

あーっ

あーっ



アハハハ

アハハハ

優しいけど、
抑えこんでる
みたい……

本気で
愛してるの、
解る……!

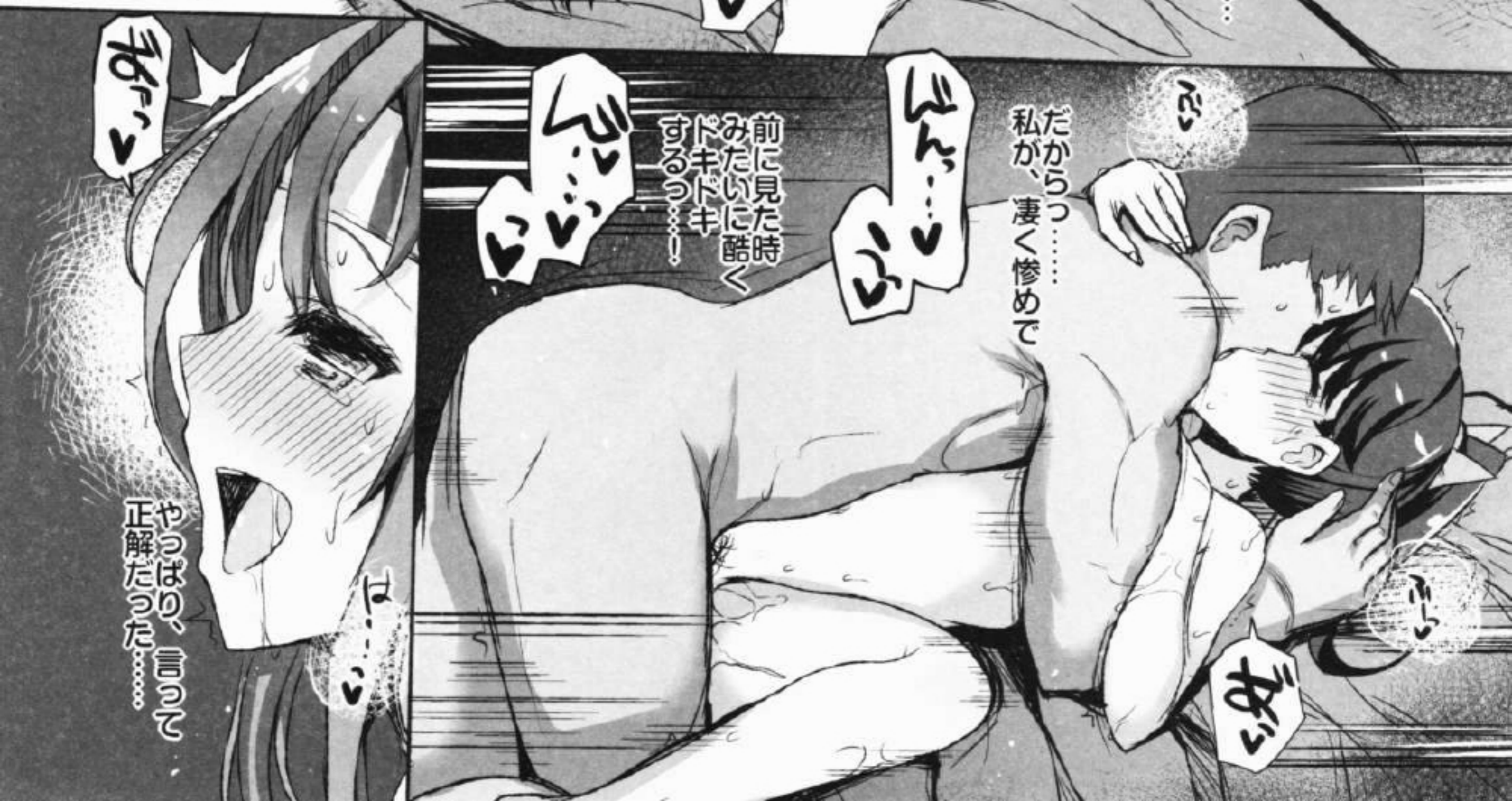
私なんか、
いないみたい
に、提督と、
鳳翔さんが



私も何度も
されたから……
良く、知ってる

提督、
もう……

素敵です……



だから……
私、凄く惨めで

前に見た時
みたい、酷く
ドキドキする……!

やっぱり、言って
正解だった……

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ



どうですか？



別に一人……と
決められてる
ワケじゃないので



提督と、私が
ケツコン？



それをして、
アナタに何の
利があるの……？



だから、
一緒に……

鳳翔さんの事
やっぱり心配
してるみたいです

それに、
提督



私じゃできない、
お願いしたい事が
あるんです

あーっ
あーっ



勿論、あります



ドアの隙間から
見てしまった
あの時...
みだいに...

提督っ...
動き早く
なってる

提督と鳳翔さんが
愛し合ってる所
見せて下さい...

そろそろ...
射精しちゃった



根元までっ...
鳳翔さんの
オ○ンコの奥に
突き込んで

おれおれ...



あ...っ...
す...
い...
私...
それ...
悔しくて

鳳翔っ...!

ん...
ん...

暗い気持ちに
なってる...
その事でやっと

私は提督が
やっぱり一番
好きなんだって...
思える...

ん...
ん...



オマ○コ……
 こんなに
 濡れちゃったの

提督……
 みてっ
 提督と鳳翔さんが
 シてるの見てる
 だけで……

瑞鳳っ……

はっ

しゅっしゅっ

しゅっしゅっ

しゅっしゅっ

しゅっしゅっ

瑞鳳は……
 こんなので、
 興奮する悪い子
 なのっ……!!



私、本当に最低の
 女の子なのっ……

それでもっ、
 お願いだから……

そばにいらせてっ……

はっ

うわっ





瑞鳳っ……!

カッパッパッ!

カッパッパッ

提督がつっ……
いつもより
乱暴で

はこじんなの……

カッパッパッ

カッ



お前はっ……
なんて悪い子だっ!

鳳翔まで
巻き込んでっ……

自分が……
気持ちよく
なる為につっ!

そっ……
なの……!

カッパッ

カッパッ

カッパッ

カッ
カッ
カッ

提督の前でこんな、
はしたない風にするのも……

カクカク
カクカクカクカク

カクカク

カクカクカクカク
カクカク

お前、瑞鳳、
そんな汚い言葉まで
使って……気持ちよ
くなりたいのか……!!

はじめてかも……

カクカクカクカク
カクカクカクカク

カクカク
カクカク

なんて
女だ……!!

カクカク

カクカク
カクカク

カクカク
カクカク

もっと提督に
軽蔑して
欲しいよ……

カクカク

カクカク
カクカク
カクカク
カクカク

カクカク
カクカク

そうじゃないと、
もう...自分が
耐えられない



きつと私は一生、
ここ数週間の事を
言い出せない



だから代わりに...
この事を...

ダメな女って
言いたいっけ...!
欲しいっけ...!
Kero...



まだまだっ...



あはっあはっ……！

凄く
キツいっ！

あはっあはっ
あはっあはっ

あはっあはっ

あはっあはっ



嬉しいよあつ……

こんな私でも、
提督はまるで
欲しがってる……

あはっあはっ
あはっあはっ

あはっあはっ

あはっあはっ
あはっあはっ



またっ……
激しくなるの……？

あはっあはっ
あはっあはっ



提督っ

どうした？

あはっあはっ

あはっあはっ



瑞鳳?

ごめん……ね

謝る事なんて
何もないだろ……!

うん……
……ありがとう……



やっぱり私、
最低だ……

私の事、
ちやんと信じて



あー……



愛し合ってる人に
ウソをついてるだけで

瑞鳳、
もうっ……!

それだけで
もっど気持ちよくて
ソクソクするっ……!!



あー……

あはは

でもそれが...

あはは

あはは

最高なのっ...

あはは

っ.....!!
吸い込まれてっ!!

あはは

あはは

あはは

あはは

あはは





……合わす
顔が無いのさ

手紙一枚で済ます
なんて、鳳翔も
薄情な奴やな

や、これ
お前さんに



それでお前は
どうしたんだ？

まさか、上手く
行き過ぎて
失敗するとはね……



ああ……
ウチは鎮守府
辞めてきた
代わりとしては
鳳翔がいれば
十分やろ

ア
ン
タ
に
暫
く
つ
い
て
行
く
わ



……提督にか

ア
ン
タ
は
ク
ズ
だ
け
ど……
フ
ら
れ
た
後
に、
慰
め
ら
れ
た
の
は
本
当
だ
し
？

モ
チ
の
ロ
ン
や

……本
気
か？



ま、告るまでもなくくつついちちやったのがなあ……

そういう事、か

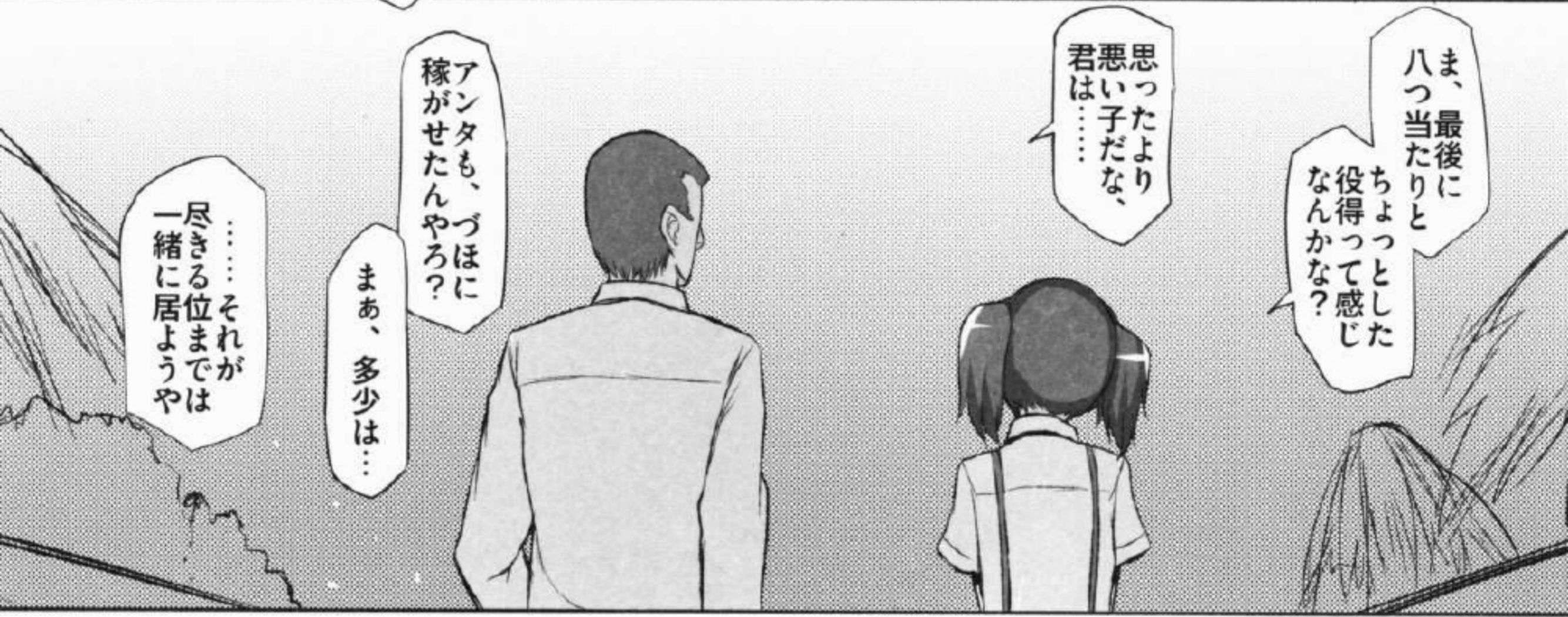
すま……



気付いて無かったんか

そっちじゃなくて瑞鳳の方

あ……



ま、最後に八つ当たりとちよつとした役得って感じなんかな？

思ったより悪い子だな、君は……

アンタも、づほに稼がせたんやろ？

まあ、多少は……

……それが一緒に居ようや



噂にはなってるだろうが……皆、聞いてくれ

えーと……だな



結局、元の鞘に落ち着いた……

——それはどうかな？

あっちは……



今日から
龍驤の代わりに
鎮守府に入った
鳳翔だ

自分とは
旧知の仲だ

皆、宜しく頼む



……どうした？
質問か？



それで、鳳翔には
瑞鳳と交代で秘書艦を
やっってもらおう

えっ……



うん……
もういいの



ねえ……
その……瑞鳳は
いいの？

秘書艦、
代わったりとか

……今まで絶対に
させなかったじゃん

私、ちゃんとして
愛されてるって
解ったから



そう……なの？

もう、大丈夫

——龍驤、君も
言っただらう？
ん？

それに、
鳳翔さんと
二人でなら

きっと、もっと
楽しくなるわよ……っ

結局……
壊れたものは
壊れっぱなしさ

ぽんぽん……っ

ぽんぽん

ぽんぽん……っ

INST
ADULT ONLY

TITLE : TURNED INSIDE-OUT
CIRCLE : INST
AUTHOR : Interstellar
DATE : 16/12/31
PRINT : Ueno Printing Co., Ltd
WEB : <http://instovdr.sakura.ne.jp/>
MAIL : instovdr@hotmail.com